

## Ⅱ. 平成27年度活動計画(案)について<協議>

### 1. 方針

- ①修学旅行の教育性の充実、安全性の確保、経済性の適正化を追究し、より良い形の修学旅行の実施を目指す。
- ②連合体輸送の望ましいあり方について研究を深めるとともに、利用の拡大を図る。
- ③関係機関・団体と連携・協議し、望ましい修学旅行の条件整備を図る。

### 2. 活動のねらい

平素と異なる環境の中で多様な体験を通して、修学旅行のねらいの達成や生徒の社会性・人間性の育成を図り、学びの集大成として、感性を育む修学旅行の展開を目指す。

### 3. 活動の大綱

#### (1) 会議等の日程案

	会議名	予定内容	開催日	時間	会場
総会・研究協議会	総会・第1回	年度計画の審議、決定	6月4日(木)	13:30 ～ 15:30	東京文化会館 (予定)
	第2回	輸送申込状況、輸送作成基準等の確認他	10月6日(火)		
	第3回	輸送計画の確認・微調整と決定	11月5日(木)		
	役員代表者会	年間活動の総括と次年度大綱検討	2月12日(金)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月25日(木)		
研究委員会	第1回	調査研究内容の検討	6月4日(木)	11:00 ～ 12:30	東京文化会館 (予定)
	第2回	データの分析・考察	10月6日(火)		
	第3回	データの分析・考察、まとめ	11月5日(木)		
	第4回	年間活動の総括と次年度計画	2月25日(木)		
	第51回研究発表会	実践研究発表等	11月20日(金)	13:30～ 16:30	高崎市・エテルナ高崎
全修協	第32回全国修学旅行研究大会 (修学旅行の理論・研究実践発表、シンポジウム)		7月30日(木)	13:30～ 16:50	東京・グラン ドヒル市ヶ谷
	三地区(関東・東海・近畿)修学旅行委員会連絡会 (修学旅行に関する意見・情報交換)		28年 1月21日(木)頃	14:00～ 16:00	(検討中)

- <会議出席>・ 役員代表者会(各県2名、定数11名): 役員、各県委員長(部長)、研究委員長
- ・ 総会・研究協議会(各県4名、定数20名): 役員、運営委員、研究委員
  - ・ 研究委員会(各県2名、定数10名): 研究委員、運営委員1名兼務
  - ・ その他政令指定都市校長会(さいたま市、千葉市)から役員1名参加

< 県別分担事項一覧 > (平成 27 年度～31 年度)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
会長選出県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県
運営委員長	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県
〃 副委員長	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県	群馬県
研究委員長 研究発表県	群馬県	千葉県	埼玉県	茨城県	栃木県

(2) 連合体計画輸送

1) 平成 27 年度計画輸送の

① 申し込み状況

平成 27 年度修学旅行専用列車の申し込み状況

(単位：校、人)

コース	茨城県		栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		合計		対前年 増 減
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	
A	39	5,586	90	12,301	20	1,728	212	35,799	107	17,014	468	72,428	-14
B	79	9,708	15	1,371	11	347	44	4,613	29	3,344	178	19,383	4
C	1	80	2	281	0	0	45	8,424	48	8,920	96	17,705	-5
D 広島	1	155	3	344	3	196	1	145	2	279	10	1,119	2
秋季C	1	143	0	0	0	0	15	2,997	0	0	16	3,140	1
<b>合計</b>	<b>121</b>	<b>15672</b>	<b>110</b>	<b>14297</b>	<b>34</b>	<b>2271</b>	<b>317</b>	<b>51978</b>	<b>186</b>	<b>29557</b>	<b>768</b>	<b>113775</b>	<b>-12</b>
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,020	4	1,020	4
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	1	169	1	169	0
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野	0	0	0	0	0	0	0	0	4	635	4	635	-2
上越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>9</b>	<b>1,824</b>	<b>9</b>	<b>1,824</b>	<b>2</b>
<b>総合計</b>	<b>121</b>	<b>15672</b>	<b>110</b>	<b>14297</b>	<b>34</b>	<b>2271</b>	<b>317</b>	<b>51978</b>	<b>195</b>	<b>31381</b>	<b>777</b>	<b>115599</b>	<b>-10</b>
対前年	0	-323	-2	240	-1	-62	-4	-693	-3	524	-10	-314	

② 割付け日程

コース別設定期間(出発日ベース) ・ 人数 ・ 日数

A	B	C	D	東北・山形	長野
5/8～7/8 62 日間 72,428 名 1 日平均 1,169 名 1 日最大 1,248 名 1 日最少 1,079 名	5/28～6/14 18 日間 19,383 名 1 日平均 1,077 名 1 日最大 1,229 名 1 日最少 991 名	春 5/8～6/29 53 日間 17,705 名 1 日平均 331 名 秋 9/9～9/28 12 日間 3,140 名 1 日平均 262 名	5/17～6/27 9 日間 1,119 名 1 日平均 125 名	5/17～6/3 5 日間 1,189 名 1 日平均 238 名	5/13～6/3 4 日間 635 名 1 日平均 159 名

## 2) 平成27年度出発式（関東地区公立中学校修学旅行出発式）

- ・日時—平成27年5月8日（金）午前7時25分～7時35分
  - ・7時47分東京発「のぞみ号」乗車校
    - ・北本市立東中学校 ・行田市立長野中学校 ・寄居町立寄居中学校
    - ・寄居町立城南中学校 ・秩父市立高篠中学校 ・長瀨町立長瀨中学校
    - ・小鹿野町立長若中学校 ・戸田市立笹目中学校 ・さいたま市立尾間木中学校の9校
- \* 関修委を代表しての挨拶は、埼玉県修学旅行対策部長の大澤校長先生が行いました。

## 3) 計画輸送の利用校拡大

平成27年度も引き続き、組織・活動への理解を得るため、関修委PR用リーフレットをもとに各学校への啓発に努める。

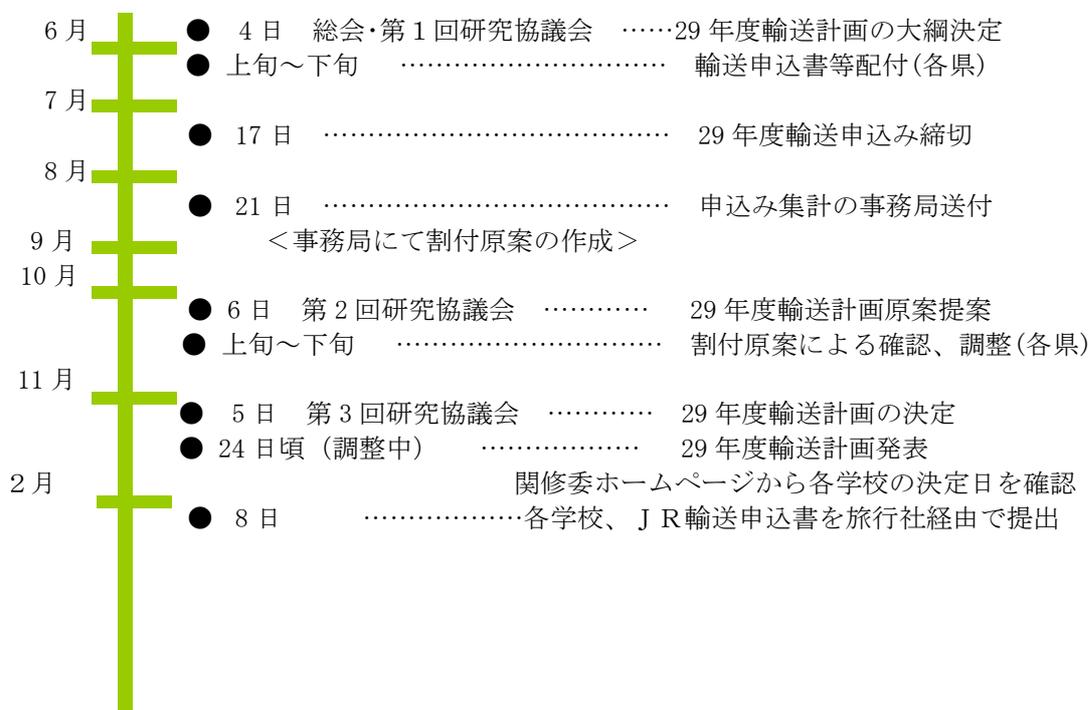
## 4) 平成29年度修学旅行の計画輸送策定

計画輸送（連合体）の理念、必要とされる理由を徹底し、各校が協力し合い全ての中学校が円滑に修学旅行を実施できるように。

ほとんどの学校が5月中旬実施を希望→関修委の役割—平準化。

- ① Aコース希望で、東京近郊の学校は、出来るだけCコースへ。  
Cコースの帰り（東京着）の時間が、平成26年度から30分早くなった。
- ② 東京都、神奈川県中学校長会が走らせている専用列車と関修委の専用列車の相互利用の可能性を探り、JRへ働きかける。
- ③ Bコースを魅力あるものするための方策を研究する。
- ④ 利用申込みの段階で、東京駅までの継走を明確にする。
- ⑤ 東北、上越、長野方面の新幹線利用の拡大を図る。
- ⑥ 広島修学旅行列車の設定（平成25年度から）に伴い、引き続きPRに努める。  
\* 東京発の時間帯（27年度から8:50直行）の更なる繰り上げについてと、最大乗車人数（現在250名まで）についても拡大をJRへ交渉する。
- ⑦ 申込書の記入—乗車駅・降車駅、継走の利用予定等、丁寧に記入を。  
（申し込み記入時：1年生）

## ◎割付け・組み合わせから発表までの手順



## 5) その他

### (3) 研究調査活動

#### 1) 研究調査の継続と充実

#### 2) 第51回修学旅行研究発表会の開催

- ・日時 平成27年11月20日(金) 13時00分～16時30分
- ・会場 エテルナ高崎

高崎市栄町22-30 TEL027-323-1122

#### 3) 現地視察会

修学旅行の充実のために先生方の現地視察・研修を重視する。

- ①神戸・琵琶湖方面修学旅行現地研修会—防災、震災学習と貿易港神戸の歴史と文化、琵琶湖(近江)の歴史と体験学習、宿泊施設の見学。

平成27年8月18日(火)～8月20日(木)

- ②東北方面修学旅行現地研修会—震災学習の知識と技術の習得、宿泊施設や世界遺産見学。

平成27年8月2日(日)～8月4日(火)

※ 各県からそれぞれのコースに2名以上の参加をめざす。

- ※ ③奈良県修学旅行モニターツアー：(修学旅行における 古都 奈良の魅力)

平成27年8月6日(木)～8月7日(金)

#### 4) 修学旅行資料「関西の旅」の利用推進

関東地区公立中学校修学旅行委員会の編集・監修による「関西の旅」の利用促進を図る。各学校の修学旅行のしおりと共に製本する方法も可能であり、併せてPRする。

#### 5) その他

### (4) 陳情・要請活動

#### 1) 平成28年度修学旅行費等の国庫補助金増額陳情

平成27年度修学旅行費等の国庫補助金の決定額(単価・円)

行事	学校種別	27年度決定額	28年度要望額	
修学旅行	中学校	57,290	57,500	
	小学校	21,190	21,400	
校外学習	中学校	宿泊あり	6,010	6,100
		宿泊なし	2,240	2,300
	小学校	宿泊あり	3,570	3,600
		宿泊なし	1,550	1,600

※平成27年3月18日回答

#### 2) 計画輸送に関する改善要望

##### 重点要望

- ①東京駅までの継走特急列車の割引を曜日に拘らずお願いしたい。
- ②各駅の団体客の集合待機場所の確保をお願いしたい。
- ③専用列車広島便の東京発時刻(早い時間帯)と、定員(250名以上に)の変更をお願いしたい。

#### 3) その他

### (5) 他団体との連携

#### 1) 公益財団法人全国修学旅行研究協会との連携

第32回全国修学旅行研究大会

平成27年7月30日(木) ホテルグランドヒル市ヶ谷

#### 2) 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡会の参加

○平成28年1月21日(木)頃 開催地検討中

(6) その他

- 1) 情報・資料の提供・発信
- 2) 関修委・全修協のホームページの活用
- 3) 各県と事務局とのEメールの活用推進

4. 予 算

(1) 平成 27 年度支出予算案

(円)

科 目	費 目	予算額	前年予算額	増・減(△)	摘 要
会 議 費	総会・研究協議会 ・研究委員会	650,000	650,000	0	会場費、交通費
	研究発表会	600,000	800,000	△200,000	会場費、設営費、資料作成 費、反省会費
旅費交通費	事務局交通費	118,700	150,000	△31,300	出張交通費
通信運搬費	通信運搬費	50,000	66,900	△16,900	会議案内、資料送付等郵 便・宅急便料金
印刷製本費	印刷費	300,000	350,000	△50,000	輸送計画関係書類、調査研 究関係印刷物
助 成 費	各県活動運営費	781,300	783,100	△4,800	各県修学旅行委員会助成金
支出合計		2,500,000	2,800,000	△300,000	

(2) 各県修学旅行委員会(部)への活動助成金

関修委より、各県修学旅行委員会(部)の活動運営費(会議費、郵送・通信費、事務費等)の一部として助成する。なお、各県は助成金の支出報告を毎年度行うものとする。

ア. 県助成金算出基準

算出式 定額(全設置校対象)100,000円 + (連合体参加校数×300円)

※研究発表県には、50,000円を調査研究費としてプラスする。

※連合体参加校数は26年度第4回研究協議会開催日時点(28年度計画校)の校数。

(校、円)

県 名	定 額 (A)	連合体校数	利用校金額 (B)	研究発表県 調査研究費 (C)	助成金額合計 (A) + (B) + (C)
茨城県	100,000	118	35,400	—	135,400
栃木県	100,000	108	32,400	—	132,400
群馬県	100,000	32	9,600	50,000	159,600
埼玉県	100,000	318	95,400	—	195,400
千葉県	100,000	195	58,500	—	158,500
合 計	500,000	771	231,300	50,000	781,300

5. その他

Ⅲ その他

各県からの連絡は、関修委のEメールアドレスを出来るだけご利用上送信願います。

- 1) 関修委専用 E-mail アドレス。メールの活用を図る。
- 2) その他